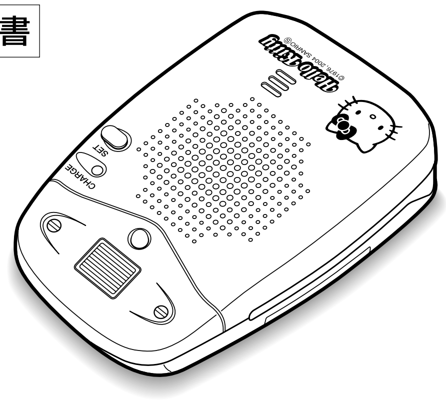
ユピテル工業株式会社
YUPITERU

自動車用盗難警告・警報装置
AUTOMATIC WARNING SYSTEM
VE-S20kt

取扱説明書/保証書



12V車専用

このたびは、ユピテルの自動車用盗難警告・警報装置「AUTOMATIC WARNING SYSTEM VE-S20kt」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、車内に装着し、強い衝撃やドアの開放を感知すると、光、サイレン、または、ボイスアラームとサイレンの組み合せにより警告・警報を発し、車上あらしや盗難を未然に防止する簡易型防犯装置です。

本機は、オープンカーでは使用できません。

⚠注意

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

<仕様>

- ●電源電圧
  - ：DC12V（シガープラグ入力電圧）
  - DC3.6V（内蔵ニッカド電池）
- ●消費電流
  - ：監視モード… 0.32mA（標準）、0.40mA（最大）
  - 警報モード… 430mA（標準）、500mA（最大）
  - 充電モード… 急速充電 350mA
  - 初期充電 70mA
  - トリクル充電 25mA
- ●警報音圧 ：110dB/15cm（サイレン）
- ●動作温度範囲 ：－20℃～＋70℃
- ●本体外形寸法 ：80（W）×26（H）×115（D）mm（突起部を除く）
- ●本体重量 ：130g（ニッカド電池、サンバイザークリップを含む）

※仕様や外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。

⚠警告：警告を無視した取り扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う可能性があります。

⚠注意：注意を無視した取り扱いをすると、使用者が傷害や物的損害をこうむる可能性があります。

絵表示について

⚠ △ 記号は注意を促す内容であることを告げるものです。
⃠ ⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
❗ ● 記号は行為を強制したり、指示を告げるものです。

⚠警告

⃠ **車内に人(特に子供)やペットがいるときには、本機の設定をしない**…万一、警告・警報機能がはたらいた場合、大音量を発生しますので、聴覚障害やストレスを与える恐れがあります。

⃠ **水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない**…火災や感電、故障の原因となります。

⃠ **運転中は絶対に操作しない**…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。

⃠ **穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない**…感電や故障の原因となります。

⃠ **機器本体および付属品を改造しない**…火災や感電、故障の原因となります。

❗ **取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける**…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

● **万一、キャビネットを破損した場合は、すぐにシガープラグを抜き、電池を取りはずす**…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⃠ **バッテリーに直接接続しない**…火災や感電、故障の原因となります。本機はエンジンキーと連動して車側の電源がOFFにならないと、設定できません。また、シガープラグを使用せずに電源をとる場合は別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードをご使用ください。

⃠ **ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない**…火災や感電、故障の原因となります。

無効

保 証 書（持込修理）

本書は、本書記載内容（右記載）で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	VE-S20kt
S/No.	

お買い上げ日		年　月　日
保証期間		対象部分 機器本体（消耗部品は除く） お買い上げの日から1年
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL（　　）
販売店	店名 住所	**上記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書等、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。**

<無料修理規定>

1. 記載の保証期間内に、本書に従った正常な取り付け・接続、使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。尚、本製品を取り付けたことによる車の故障や事故等の付随的損害については、一切その責任を負いません。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （チ）付属品や消耗品等の消耗による交換
   （リ）お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ　（症状をなるべく詳しくご記入ください。「故障内容」「取り付け車種・年式」）

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理について詳しくはアフターサービスについてをご覧ください。

⚠警告

⃠ **サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない**…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

⃠ **電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない**…感電やショートによる発火の原因となります。

❗ **シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふく**…接触不良を起こして火災の原因となります。また、接触不良を起こしていると、正しく動作しません。

❗ **シガーライターソケットは単独で使う**…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

❗ **シガープラグは確実に差し込む**…接触不良を起こして火災の原因となります。また、接触不良を起こしていると、正しく動作しません。

⃠ **12V車以外では使用しない**…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

⃠ **煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない**…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜き、取りはずした電池とともに本機をご持参のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

⃠ **助手席エアバックの近くに取り付けたり、配線をしない**…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、電源コードが妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

⃠ **専用電池以外は使用しない**…内蔵の電池は本機専用です。安全のため、専用電池以外は使用しないでください。

⚠注意

❗ **取り付けは確実に行う**…落ちたりして、ケガの原因となります。

⃠ **シガープラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない**…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。
必ずシガープラグを持って抜いてください。

● **お手入れの際は、シガープラグを抜く**…感電の原因となります。

⃠ **直射日光の当たる場所に取り付けない**…高温のために性能が劣化し、十分な充電ができない場合があります。

日頃から防犯をお心がけください

1. エンジンキーを付けたままの状態で車から離れない。
2. 車から離れるときは、すべてのドアがロックされていることを、必ず確認する。
3. 駐車中は、すべてのウインドウを完全に閉める。
4. 車内に貴重品を置かない。貴重品でなくとも、目につく物はできる限り置かない。
5. 駐車するときは、できるだけ「明るい」、「人通りのある」場所を選ぶ。

特 長

1. 高性能音圧センサーにより、賊の車内侵入や、強い衝撃を感知。
ドアが開いたときや、またウインドウやボディが強打されたときのわずかな空気振動や衝撃音を感知して警告・警報します。

2. サンバイザーにクリップで挟み込み、シガーライターから電源をとるだけの簡単取り付け。

3. 光、サイレン、ボイスアラームの組み合わせによる効果的な警告・警報。
異常を感知したときには、警告ランプ(高輝度クリプトンランプ)が点滅し、サイレン、またはボイスアラームとサイレンにより、効果的に警告・警報します。(ボイスアラームは日本語または英語を選択できます)

[ボイスアラームの内容](ドア開放の検出時)

日本語	English
異常を検出しました。	Intruder detection.
解除してください。	Cancel the function.
警告します。	Warning.
すぐに退去しなさい。	Evacuate immediately.
不法侵入を通報します。	This is an invasion alert.
<ローバッテリー検出時>電池の容量がありません。	Battery needs charging.

＊状況により、光、サイレン、ボイスアラームが次のように組み合わされた警告・警報を行います。
- ● ドアが開くのを感知したとき…警告ランプが点滅し、ボイスアラームとサイレンを組み合わせた効果的な警告・警報を行います。(約50秒間)
- ● ウインドウへの強い衝撃を感知したとき…警告ランプが点滅し、サイレンを繰り返し鳴らして、警報します。(約60秒間)
- ● ウインドウへの小さな衝撃を感知したとき…サイレンが短時間鳴ります。(約0.1秒間)

一連の警告・警報終了後は、再度、監視モードとなります。また、ウインドウへの強い衝撃やドアが開くのを感知して警告・警報した場合は、警報終了後その履歴を残し、セキュリティ解除時に通知します。

4. 車のエンジンキーのON/OFFに連動したセキュリティ(監視動作と警告・警報動作)の解除/設定。
車のエンジンを切ると約5秒後にスタンバイモードとなり、その後、一定時間(スタンバイ時間)を経過すると、自動的に監視動作に入ります。またエンジンをかける(エンジンキーがACCまたはON)と自動的にセキュリティが解除されます。
＊スタンバイ時間は3段階(約1分10秒、約3分10秒、約5分10秒)設定でき、スタンバイ時間内では、ドアの開閉、乗り降り、荷物の積み降ろしはもちろん、本機の設定/解除ボタンにより、解除/再設定もできます。

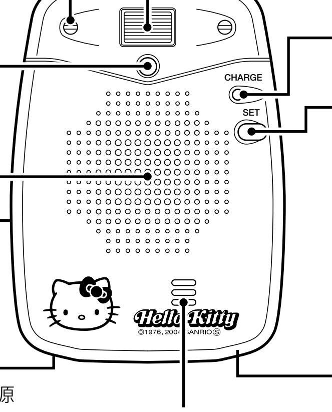
5. 高輝度LEDの点滅による"みはり効果"で、盗難やイタズラを未然に防止。
監視中は、みはりインジケーター(高輝度LED：赤色)がゆっくり点滅し、"みはり効果"を演出します。

6. 走行中に自動充電し、1時間の充電で約1週間の連続監視が可能。
車のエンジンをかける(エンジンキーがACCまたはON)とセキュリティが解除され、電池の状態に応じて自動的に充電(初期充電、急速充電またはトリクル充電)されます。充電1時間で、約1週間の連続監視ができます。(監視中に警告・警報を2回行った場合を含む)
また、電池の充電容量が不足している場合は、車のエンジンをかけたとき(充電モードに入る　とき)に約10秒間バッテリーインジケーター(高輝度LED：緑色)が点滅し、アラーム音とボイスアラームで充電が必要であることをお知らせします。

7. ターボタイマー、リモートエンジンスターターとの併用が可能。
＊他社製エンジンスターターやターボタイマーでACC電源の制御をしていないものとの併用はできません。

各部の名称と働き

本体



音圧センサー
ドアを開けたときやウィンドウ、ボディが強打されたとき、車内の空気の振動と衝撃音を感知します。

みはりインジケーター（高輝度LED:赤色）
スタンバイ時間中（エンジンキーOFFから監視動作に入るまでの間）は早い点滅をします。監視中はゆっくり点滅をします。

スピーカー
ビープ音、ボイスアラームを出力します。

バッテリーカバー内
日本語/英語 切換スイッチ
ボイスアラームの言語を選択できます。
電池収納部
付属のニッカド電池を装着します。

DC12Vジャック（シガーライターソケット電源入力端子）
付属のシガープラグを接続して、シガーライターソケットから電源を供給し、装着したニッカド電池への充電を行います。
また、エンジンキーOFFを検出したときには、約5秒後にスタンバイモードとなり、その後、一定時間後に自動的に監視状態になります。

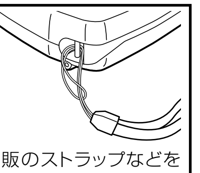
サイレン
警告・警報音を出力します。

警告ランプ（高輝度クリプトンランプ）
警報・警告中に点滅します。

バッテリーインジケーター[CHARGE]（高輝度LED:緑色）
充電中は点灯します。ローバッテリーを検出すると、約10秒間点滅します。

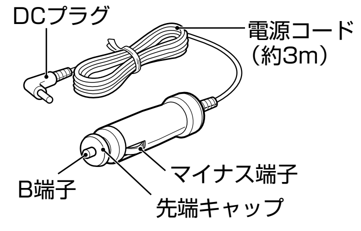
設定/解除ボタン[SET]
スタンバイ時間中（エンジンキーOFFから約5秒経過後で、監視動作に入るまでの間）にボタンを押すと、セキュリティを解除します。
スタンバイ時間中に、もう1度押すと再設定されます。

ストラップ取付け穴



市販のストラップなどを取り付けてサンバイザーアームに結び付けることができます。

シガープラグ



ご使用にあたって

使用上のご注意

付属ニッカド電池装着後、使用前に1時間以上充電してください。充電は、本機とシガーライターソケットに付属のシガープラグを接続し、車のエンジンをかけて(エンジンキーがACCまたはON)ください。
※走行中に充電され、エンジンを切る(エンジンキーを抜く)と自動的にセキュリティが設定されますので、常時シガーライターソケットに接続しておいてください。

■使用するときは、必ず車のウインドウを完全に閉めてください。ウインドウが開いていると、空気の振動や衝撃音を正しく検出できません。(オープンカーでは使用できません)

■シガーライターソケットに常時電源が供給される車には、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードにより、ACCラインへの接続が必要です。(シガーライターソケットの電源がエンジンと連動してOFFにならないと、本機のセキュリティが設定できません)

■強い雨や雹(ヒョウ)などが降ったときや、雨だれが車体にかかっているときには、ウインドウやボディへの衝撃を感知して警報する場合があります。また、地下駐車場など空調ファンの振動や音が発生している場所、または、その他の振動や騒音が発生している場所では、本機のセンサーが働き、警報を発生する場合があります。

■ガソリンの給油など、エンジンを切った状態で車内に待機する場合は、スタンバイ時間中(エンジンキーOFFから約5秒経過後で、監視動作に入るまでの間)に設定/解除ボタンを押して、セキュリティを解除してください。

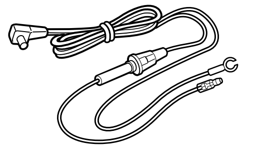
付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

- ●サンバイザークリップ(1)
- ●シガープラグ(1)
- ●コードクリップセット(1)
- ●取扱説明書・保証書(1)
- ●セキュリティステッカー(1)
- ●ニッカド電池(1)

別売品のお知らせ

電源用直結コードOP-20　　1,575円(税込)



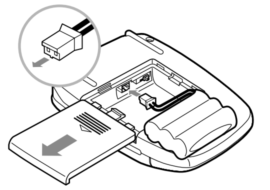
シガーライターソケットを使わずに、アクセサリー系端子(ヒューズボックス)から直接電源をとる場合に使用します。(OP-20の他に市販の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードが必要です)

本機は、センサーにより異常を感知し、警告・警報を発する簡易型防犯装置で、盗難を完全に防止できるものではありません。また、本機の動作の有無にかかわらず発生した盗難事故、イタズラなどによる損害、被害に対しての責任は一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

付属のニッカド電池を装着する

はじめてご使用になるときは、付属のニッカド電池を装着後、1時間以上充電してください。

1 バッテリーカバーを開け、電池のコネクターを、ケース内のジャックに差し込み、電池を収納する



2 コードを挟まないように注意して、バッテリーカバー閉める

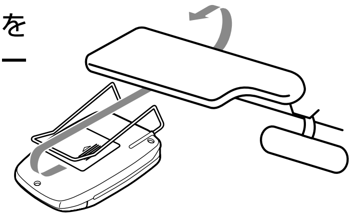
- ● 本機は、専用のニッカド電池を使用しています。安全のため、専用電池以外は使用できません。新しい電池と交換するときは、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所、サービス部にご相談ください。
- ● 電池には寿命があります。十分な充電ができなくなったら、新しいものと交換してください。(使用状況にもよりますが、約3～5年を目安にしてください)

使用済みニッカド電池のリサイクルにご協力をお願いいたします。
本機を廃棄する場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
Ni-Cd

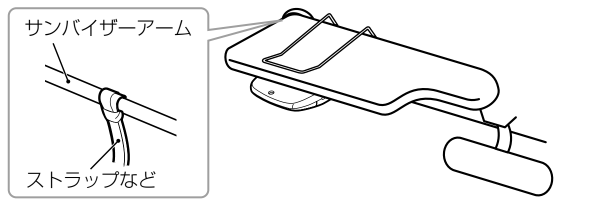
サンバイザーに取り付ける

本機は、付属のサンバイザークリップでサンバイザーに取り付けてください。

付属のサンバイザークリップを本体に取り付け、サンバイザーに挟み込む



市販のストラップなどを利用して、サンバイザーアームに結び付けること（取りはずし防止）ができます。



⚠警告

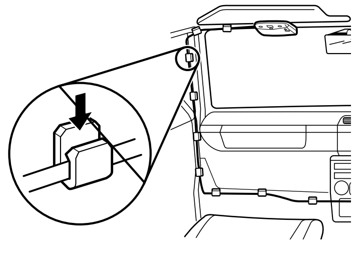
運転や視界の妨げにならない場所、また自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

⚠注意

取り付けは、確実に行ってください。落ちたりすると、ケガの原因となります。

コードクリップの使いかた

付属のコードクリップセットで、電源コードがきれいに配線できます。コードクリップを両面テープで貼り付けます。



- 布などは避け、なるべく硬く、なめらかな場所を選び、接着面に触れないように貼り付けます。
- 貼る場所のチリや汚れをよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの粘着力を弱めます。

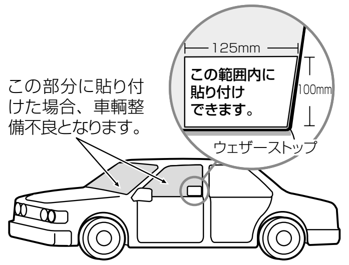
セキュリティステッカーを貼る

付属のセキュリティステッカーは車輌の側面ガラスまたはリアガラスに貼り付けることができます。

ポイント

車輌保安基準により、盗難防止用ステッカーの貼り付け位置が決められています。

- 前席側面ガラスには指定範囲内に限り、貼り付けできます。
- 後部側面ガラス、後面ガラスはお好きな場所に貼り付けできます。
- 前面ガラスには貼り付けできません。


この部分に貼り付けた場合、車輌整備不良となります。
125mm
この範囲内に貼り付けできます。
100mm
ウェザーストップ

ステッカーを前席側面ガラスに貼り付ける場合はガラス開口部（ウェザー・ストップ、モールなどと重なる部分は除く）下縁から100mm以内で、後縁から125mm以内の範囲に貼り付けることができます。

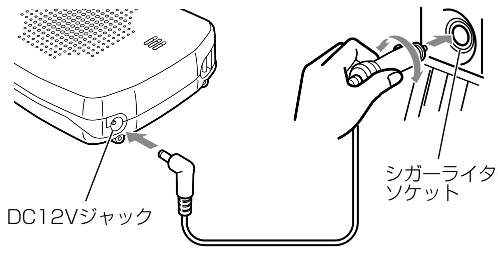
- 運転席側、助手席側とも、貼り付けできる範囲は同じです。
- 指定範囲からはみ出さないように貼り付けてください。

充電する

12V（マイナスアース）車専用です。DC12V以外では使用できません。

1 付属のシガープラグを、DC12Vジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2〜3回左右にひねりながら差し込みます。



- シガープラグは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、新しいヒューズ（1A）と交換してください。シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意し、順序を合わせて入れてください。
- 交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いてお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

2 車のエンジンをかけて、充電する

エンジンをかける（エンジンキーがACCまたはON）と、バッテリーインジケーターが点灯します。

本機は、シガーライターソケットに接続しておくことにより、車の走行中（エンジンキーがACCまたはON）、自動的にセキュリティ動作を解除して充電*し、エンジンキーを切る（エンジンキーをOFFにする）とセキュリティが設定されますので、常時シガーライターソケットに接続しておいてください。

*充電時間の目安

…電池の状態に応じて初期充電、急速充電、またはトリクル充電を行い、1〜2時間でフル充電されます。（1時間の充電により約1週間の連続監視（一連の警告・警報×2回を含む）ができます）

…急速充電は充電電流が大きくなり、本体ケースの一部が多少熱くなりますが故障ではありません。

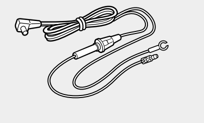
- 本機を車のバッテリーなどと直接接続することはできません。（セキュリティが設定できません） また、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- シガープラグの形状が合わない場合や、シガーライターソケットに常時電源が供給される車には、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードにより、ACCラインへの接続が必要です。（シガーライターソケットの電源がエンジンと連動してOFFにならない車では、本機のセキュリティが設定できません）

OP-20の使いかた （シガーライターを使わず、ヒューズボックスから電源をとれます）

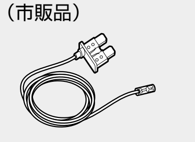
シガーライターソケットに常時電源が供給される車や、シガープラグの形状が合わない場合には、OP-20（別売）と平型ヒューズタイプの電源取り出しコード（市販品）をお買い求めいただき、次のように接続してください。

ご用意いただくもの

電源用直結コード OP-20（別売）



平型ヒューズタイプ電源取り出しコード（市販品）

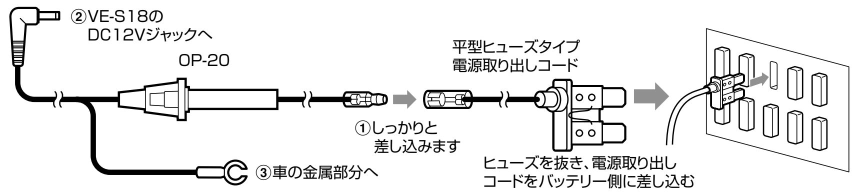


- 平型ヒューズにはノーマルサイズとミニサイズがあります。あらかじめ、ヒューズボックス内のヒューズのサイズと容量をご確認のうえ、お買い求めください。

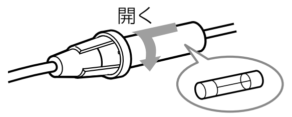
接続方法

- 作業中のショート事故防止のため、接続前に必ず車のバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
- 平型ヒューズ取り付け時には、付属の取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

必ず、エンジンキーのACC ON/OFF操作と連動してON/OFFする回路（カーラジオなど）のヒューズと差し替えてください。


②VE-S18の DC12Vジャックへ
OP-20
①しっかりと差し込みます
③車の金属部分へ
平型ヒューズタイプ電源取り出しコード
ヒューズを抜き、電源取り出しコードをバッテリー側に差し込む

ヒューズの交換



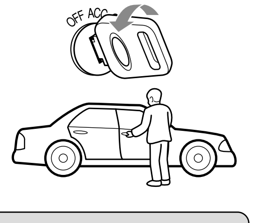
- 接続状態でエンジンをかけても機器のバッテリーインジケーターが点灯しない場合や、電源が入らない場合は、接続コード類がはずれていないことと、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないことを確認してください。（合わせて、平型ヒューズのヒューズが切れていないか確認してください）
- 図のようにヒューズホルダーを押しながら左に回してはずし、元に戻すときは、押しつけながら右に回してください。

セキュリティを設定する

1 すべてのウインドウを、完全に閉める

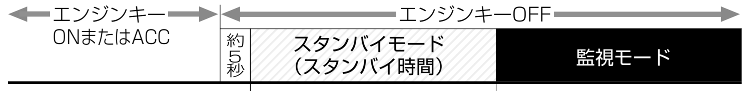
2 エンジンを切り、降車してドアを閉める

エンジンを切り（エンジンキーをOFFにする）、監視モードに入るまでに車から出て、ドアを閉めてください。



スタンバイモードについて

本機は、エンジンキーをOFFにすると約5秒後にビープ音が鳴り、スタンバイモードとなります。その後、一定時間（工場出荷時は約1分10秒）を経過すると、監視モードになります。



ここで設定/解除ボタンを押すと、スタンバイ時間を変更できます。

ここで設定/解除ボタンを押すと、監視動作への移行を中止できます。

監視モードで監視動作を中止するときは、エンジンをかけます。

- エンジンキーOFF後、監視モードに入らないようにするときは、スタンバイモード中に設定/解除ボタンを押してください。
- スタンバイモードで移行中止した監視動作を再設定するときは、もう1度、設定/解除ボタンを押してください。
- 監視モード中には、設定/解除ボタンを押しても監視モードを中止できません。

スタンバイ時間の変更について

スタンバイ時間を変更するときは、**エンジンキーがONまたはACCのとき（スタンバイモードに移行するまでの間）**に設定/解除ボタンを押してください。

- スタンバイ時間は、設定/解除ボタンを押すたびに、図のように設定され、設定時間をビープ音でお知らせします。（約5秒後にビープ音が鳴り、スタンバイモードに移行します）
- 本機とターボタイマーを併用する場合は、アフターアイドリングを、本機のスタンバイモード中に終了させてください。

『ピッ』（約1分10秒） ▶ 『ピピッ』（約3分10秒） ▶ 『ピピピッ』（約5分10秒）

※エンジンキーがONまたはACCのとき

監視モードについて

監視モードになると、みはりインジケーターが早い点滅から遅い点滅に変わります。監視中にドアが開いたときや、ウインドウやボディへの強い衝撃を感知した場合は、警告ランプが点滅し、ボイスアラームとサイレン（またはサイレンのみ）で警告・警報します。

エンジンキーの位置	ACCまたはON	OFF（エンジンキーをOFFにしてから5秒以上経過後）	
		動作中	
セキュリティの動作	動作解除	スタンバイモード	監視モード（スタンバイ時間経過後）
バッテリーインジケーター	点灯（充電モード）	消灯	消灯
みはりインジケーター	消灯	早い点滅	遅い点滅

監視中に異常を感知すると（警告・警報モード）

監視中にドアが開いたときや、ウインドウ、ボディへの強い衝撃を感知したときには、警告ランプが点滅し、次のような警告・警報を発します。

[ウインドウやボディの小さい衝撃を感知したとき]

警　報	『ピッ[サイレン]』

小さな衝撃では、警告ランプは点滅しません。

[ウインドウやボディに強い衝撃を受けたとき]

警　報	『キュイーン、キュイーン……キュイーン[サイレン]』（20回繰り返す）

約60秒間の警報後、監視モードに戻ります。

[ドアが開かれたとき]（日本語選択時の警告・警報）

仮警報	『ピッ』
警　告 （約3秒後）	『異常を検出しました。解除してください』 『異常を検出しました。解除してください』 『ピッピッピッ……ピッ[サイレン]、警告します。警告します』（約3秒間） 『すぐに退去しなさい。不法侵入を通報します』
警　報 （約20秒後）	『キュイーン、キュイーン……キュイーン[サイレン]』（7回繰り返す）
警　告	『すぐに退去しなさい。不法侵入を通報します』

仮警報から約3秒後警告動作となります。さらに約20秒を経過すると警報動作になります。

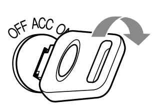
約50秒間の警告・警報後、監視モードに戻ります。

- 強い雨や雹（ヒョウ）などが降ったときや、雨だれが車体にかかっているときには、ウインドウ、ボディへの衝撃を感知して警報する場合があります。
- ウインドウへの強い衝撃やドアが開くのを感知したときは、警報終了後に履歴として記録されます。この履歴は、エンジンキーをACC（またはON）するとビープ音（『ピー』が6回）を鳴らした後、リセットされます。
- 強い衝撃を感知した後、ドアが開けられた場合などでは、先に感知した警報が優先されます。

警告・警報を止めるには（解除）

ドアを開け、すぐにエンジンをかける

エンジンをかける（エンジンキーをACCまたはONにする）と、セキュリティが解除されます。

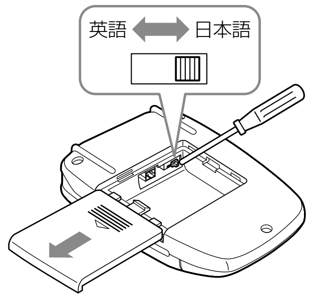


ボイスアラームを切り換えるには（日本語・英語）

ボイスアラームを英語にすることができます。英語のボイスアラームについては、表面の特長をご覧ください。

1 バッテリーカバーを開け、電池を取り出す

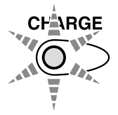
2 バッテリーケース内の日本語/英語切換を、ボールペンの先などで切り換える



3 コードを挟まないように注意して、バッテリーカバーを閉める

ローバッテリーアラームについて

電池の容量が低下したときには、バッテリーインジケーターが点滅（約10秒間）してアラーム音（『ピピッ、ピピッ、ピピッ』）が鳴ってから、ボイスアラーム（日本語『電池の容量がありません』または英語『Battery needs charging』）で知らせます。



- 電池が完全に消耗したときには、バッテリーインジケーターやボイスアラームが動作しません。また、エンジンをかけた（エンジンキーをACCまたはON）ときにローバッテリーアラームが流れるのは充電不足です。このような場合には、使用する前に、1時間以上充電してください。
- 電池には寿命があります。充電が十分できなくなったら、新しいものと交換してください。（使用状況にもよりますが、約3〜5年を目安にしてください）
  交換については、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症状	チェック項目
充電できない/警告・警報音が止まらない	● シガープラグが外れていませんか。 ● 車のエンジンキーがACCまたはONの位置になっていますか。 ● シガーライターソケットが正常に働きますか。シガーライターで確認してください。 ● シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 ● シガープラグ内部のヒューズが切れていませんか。切れていた場合は、新しいヒューズと交換してください。
セキュリティが設定されない	● 電池の容量が低下していませんか。充電をしてください。 ● 電池のコネクターがはずれていませんか。バッテリーカバーを開け、確認してください。 ● エンジンキーがOFFの位置になっていますか。 ● 車のエンジンキーのON/OFFと連動してシガーライターソケットの電源がON/OFFしますか。シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給され続けますので、セキュリティが設定されません。（シガープラグを抜くと設定できます）このような車に取り付ける場合は、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードにより、ACCラインと接続してください。 ● エンジンキーをOFFにしてから、監視モードに入るまでの時間が経過していますか。本機は、エンジンキーをOFFにすると約5秒後スタンバイモードとなり、その後、一定時間（約1分10秒、約3分10秒、約5分10秒から選択）経過しないと、監視動作に入りません。
警告・警報しない	● 電池の容量が低下していませんか。充電をしてください。 ● エンジンキーがOFFの位置になっていますか。 ● すべてのウインドウが完全に閉まっていますか。

アフターサービスについて

1. *保証書（本取扱説明書に付いています）*
   保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
2. *保証期間*
   お買い上げの日から1年間
3. *対象部分*
   機器本体（消耗部品を除く）
4. *修理をご依頼されるとき*
   「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名（車種）、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。
   - 保証期間中のとき
     保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで保証書とともに、機器本体と電池（電池を取り外したうえで）、シガープラグをご持参ください。保証書の内容にしたがって修理いたします。
   - 保証期間が過ぎているとき
     まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
5. *アフターサービス等についてご不明の点は*
   お買い上げ販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間　10：00〜18：00　（年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　TEL. (0564)45-6515

電子メールでのお問合せ先　service@yupiteru.co.jp

取扱方法、修理依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間　9：00〜17：30　月曜日〜金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

地　区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部　**TEL. (011)618-7071** 〒060-0008　北海道札幌市中央区北八条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部　**TEL. (022)284-2501** 〒984-0015　宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部　**TEL. (03)3769-2525** 〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部　**TEL. (052)769-1601** 〒465-0092　愛知県名古屋市名東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部　**TEL. (06)6386-2555** 〒564-0051　大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部　**TEL. (082)230-1711** 〒733-0001　広島県広島市西区大芝2-9-2
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部　**TEL. (092)552-5351** 〒815-0032　福岡県福岡市南区塩原3-2-19

- 上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いないようご注意ください。

©1976, 2004 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN Ⓢ

著　作：株式会社サンリオ
発売元：スケーター株式会社
製造元：ユピテル工業株式会社
FOR SALE IN JAPAN ONLY
（販売地域：日本限定）

ユピテル工業株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS0829